

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	上越学生寮奨学生	貸与	70,000円	・上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかに4年以上住所を有した者で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した者	全学年	無
地方	札幌市奨学生	給付	9000円	・札幌市民であること(志願者の親またはこれに代わる者が本市内に住所を有する場合を含む) ・学資に乏しいこと ・学業が優秀で奨学生にふさわしいこと ※障がい者枠あり。障がい者枠は障がいがありながら大学に通っている学生を対象とするもので募集枠のうち優先的に若干名採用される枠がある。	全学年	無
地方	宮崎県育英資金奨学生	貸与	27,000円～	・本人の生計を主として維持する方が宮崎県内に居住している者 ・向学心に富み優れた素質を有しながら、経済的理由により修学が困難な者。 ・日本学生支援機構等、他の奨学金との併用はできない。 ・過去に大学・短期大学・専修学校専門課程のいずれかの在学期間内に、修業年限相当期間の宮崎県育英資金を受けていた場合は、申込み資格はない。	全学年	無
地方	公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団	貸与	55,000円	・沖縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること。) ・国内の大学に在学している者。(別科生、専攻科生、通信教育生、選科生、聴講生、科目等履修生、成績不振により留年中の者は除く。) ・独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育英団体等から奨学金の貸与又は母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者(日本学生支援機構、その他団体と併願は可能だが、貸与奨学金の併用は出来ません。)	全学年	無
地方	川崎市大学奨学生	貸与	38,000円	・保護者が、川崎市に1年以上居住していること ・学部1年生であること ・学資の支弁が困難であること ・学業成績が優良で性行が善良であること	1年	無
地方	岐阜県選奨生奨学金	貸与	32,000円 (日本学生支援機構の奨学金を併せて受ける場合→16,000円)	・岐阜県内に住所を有する者の子弟であること ・人物、学業ともに優秀であること(成績基準あり) ・修学に十分耐え得る健康状態であること ・経済的理由により修学が困難であること(収入基準あり) ・次の奨学資金との併用は出来ません(母子及び寡婦福祉法による修学資金)	全学年	無
地方	福島県奨学資金	貸与	40,000円	・福島県内の高等学校を卒業した者。 ・入学又は入学する目的をもって住所を移転するまで県内に引き続き6ヶ月以上住所を有していること。 ・福島県外の高等学校を卒業の場合、卒業の月に福島県奨学資金を受けていたこと。 ・同種類(貸与)の修学資金を他から受けていないこと。(併願は可能、併用は不可) ・過去に福島県奨学資金を全修学期間貸与された者、現に貸与されている者は申込み不可。 ・その他、学力、家計の基準があり。“募集の案内”を参照のこと。	全学年	無
地方	茨城県奨学生	貸与	自宅36,000円 自宅外40,000円	・茨城県内に居住する者の子弟であること ・健康で修学に十分耐えうること。 ・人物・学業ともに優れていること。 ・学資の支弁が困難と認められること。 ・日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていないこと(併願は可) ・成績基準・家計基準あり(HP参照のこと)	全学年	無
地方	石川県育英資金	貸与	44,000円	・保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住していること ・学費の支弁が困難な者であること(年収の上限額あり) ・独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていない者であること	全学年	無
地方	富山県奨学生	貸与	自宅45,000円 自宅外51,000円	・学業成績の評定の平均値が5段階評価で3.5以上であって、かつ経済的理由により修学が困難であること。 ・富山県内に保護者等が住所を有すること。 ・日本学生支援機構奨学金、市町村・民間団体等が実施する貸与型の奨学金、母子福祉資金との併用は不可。	全学年	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	公益財団法人 宮崎県奨学会	貸与	25,000円	・宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ・平成28年4月に大学に入学した者(在学中で希望する場合は個別にお問い合わせください) ※日本学生支援機構・宮崎県育英資金等他の奨学金との併願はできませんが、重複採用はいたしません。ただし、給付型の奨学金との併用は可とします	1年	無
地方	富山県奨学金返還助 成制度	助成金		・日本学生支援機構の無利子(第1種)奨学金又は富山県奨学金の貸与を受けている奨学生であること ・応募の時点で次のいずれかに該当する県外在住の学生であること。 ①県外所属の理工系大学院(修士課程)の2年生 ②県外所在の大学の薬学共用試験に合格した薬学部6年生 ・大学院等修了後、平成29年4月末日までに登録企業へ就職していること ・就業後、原則として、富山県内に定住していること	薬学部6年 生	無
地方	和歌山県奨学金返還 助成制度	助成金		・和歌山県内の製造業、情報通信業に就職を希望する大学生、大学院生の方で、奨学金返還助成金制度の適用を希望する方 ・次の奨学金を借り入れている者又は借り入れる予定の者 日本学生支援機構の奨学金またはそれに準ずる奨学金として知事が認めるもの ・大学などの理工系、情報系及び薬学系の学部または研究科に在籍する者であって、申請年度の翌年度の卒業する予定の者 ・対象企業が実施するインターンシップ又は企業説明会に参加することを予定しているもの ・対象企業に大学を卒業した年度の翌年度から期限の定めのない雇用により継続して3年間以上勤務することを予定している者 ※対象企業の一覧は和歌山県労働政策課ホームページを確認すること	来年度卒 業予定の 学生	無
地方	大田区奨学生	貸与	44,000円以内	詳細は大田区報(平成28年5月1日号)及び大田区ホームページを参照のこと http://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/kodomo/kashitsuke_kyuhu/shougakukinseido.html	全学年	無
地方	公益財団法人 秋田県 育英会 大学月額奨学金	貸与	50,000円	・父母の特別控除後の認定所得合計額が300万円以下のもの ・他の貸与型・給付型奨学金との併用不可 ・秋田県出身者であること ・平成28年4月に入学し、1年に在籍していること	1年	無
地方	公益財団法人 秋田県 育英会 多子世帯向け奨学金	貸与	50,000円	・所得制限なし ・他の給付型奨学金との併給は可だが、他の貸与型奨学金との併用不可 ・世帯の子供の数が3人以上であること ・秋田県出身者であること ・平成28年4月に入学し、1年に在籍していること	1年	無
地方	新潟市奨学金	貸与	年額400,000円	・本人又は本人の保護者が市内に住所を有する者 ・大学の場合、1年生は、高等学校等の成績が平均3.5以上(5段階評価)、2年生以上は申請時までの全履修科目の成績の過半数がB以上の成績であること ・大学院の場合、大学、大学院での成績等が特に優れている者 ・主として家計を支える人(大学院は本人)の所得が市の定める所得基準以下であること ・他の奨学金制度との併給が可能	全学年	無
地方	鹿児島県奨学金返還 助成制度	助成金		・次の①、②のいずれかに該当し、かつ③から⑤までの全てに該当する者 ①鹿児島県内の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校を卒業した者 ②鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者(県内に生活の本拠を有する者の子等で、県内の中学校を卒業した者に限る) ③大学又は大学院に在学し、平成29年3月に大学等を卒業(修了)予定の者 ④独立行政法人日本学生支援機構第一種奨学金又は公益財団法人鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は受けていた者 ⑤大学等を卒業(修了)後、県内企業等に就業する意思があり、かつ、県内居住を希望する者	来年度卒 業予定の 学生	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	山口県奨学金返還助成制度	助成金		・次の各号のいずれにも該当する者 (1)応募時点で、独立行政法人日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与を受けている方又は貸与の申請をしている方 (2)応募時点で次のいずれかに該当する方 ①大学院の工学研究科、理学研究科、薬学研究科に在学する方のうち、大学院修士課程1年に在籍する方 ②大学の薬学部等に在席する方のうち、薬学共用試験に合格した5年生である方 (3)大学院修士課程を修了又は大学を卒業した日の属する年の翌年4月末日までに山口県内の製造業に就業することを希望する方	薬学部5年生	無
地方	新潟県大学奨学生	貸与	自宅44,000円 自宅外51,000円	新潟県内に居住する者の子弟で以下のいずれにも該当すること。 ・1年生は高校等における評定平均値が3.5以上、2年生以上は、良以上が全履修科目の50%以上 ・本人の保護者の1年間の認定所得金額が県の定める収入基準以下であること ・日本学生支援機構の第一種奨学金(無利子)貸与を受けていない者	全学年	無
地方	福井県奨学金返還助成制度	助成金	年額上限20万円	・次の各号のいずれにも該当する者 (1)県外の大学・大学院の卒業年次に在籍する者 (2)独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けている者 (3)県外の大学を卒業後、正規雇用により次のいずれかの業種の福井県内の事業所等にそれぞれの条件で就業を希望する者 ①建設業 大学で建築系の専攻分野を履修し、建設業または土木建築サービス業に建築・土木・測量職として就業する者 ②情報通信業 大学で情報系の専門分野を履修し、情報サービス業または県IT産業団体連合会に加盟する企業に情報職として就業する者 ③薬剤師 薬剤師として就業する者 (4)県外の大学を卒業後、福井県内に定住する見込みの者	学部・大学院の卒業年次に在籍する者	無
地方	栃木県奨学金返還助成制度 未来人材応援奨学金	助成金	限度額150万円	・次の(1)から(4)の全てに該当する者。 (1)(独)日本学生支援機構の第一種奨学金 又は(公財)栃木県育英会の一般奨学金 の貸与を受けている者 (2)平成28年4月1日時点で次のいずれかに該当する者 ・大学3年生(6年制大学の場合は5年生) ・大学院修士課程1年生 (3)栃木県内に本社、本店、支社、支店、事業所等が存在する製造業(大企業の場合は県内に本社機能を有する場合に限る。)に就職を希望する者 (4)栃木県内に定住を希望する者	学部3年生	無
地方	徳島県奨学金返還支援制度	助成金	限度額100万円	・次の各号いずれにも該当する方 ①日本学生支援機構奨学金等の貸与を「受けている方」又は「受けていた方で、返還残額がある方(滞納がある場合を除く)」 ②徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方(公務員を除く) ③大学、大学院の卒業年度に卒業し、就業開始期間内に就業する方 ④徳島県内に定住することを希望する方	HP参照	無
地方	一般社団法人 佐賀県薬剤師会	貸与	1,200,000円(年額)	・県内の高校を卒業していること ・原則として、親等が県内在住であること ・大学卒業後、薬剤師として佐賀県内の薬局勤務を希望していること ・成績優秀で、大学の推薦を受けていること ・CBT/OSCEに合格していること *本制度の奨学金以外で奨学金の貸与の条件に「薬剤師としての就業先が義務付けられている」奨学金については重複貸与は認められません。 *ただし日本学生支援機構などの公的奨学金については、重複して受けることができます。	薬学部生 5年生 または 6年生	無
地方	福島県奨学金返還助成制度	助成金	卒業・終了までに2年間の貸与を受けた第一種奨学金に相当する額	次の①～④のすべてに該当する方 ①(独)日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けている方 ②応募時点で、次に掲げるいずれかに該当する方(大学等卒業後、平成30年度に就職を予定する方) ア 大学(4年制)の3年に在籍する方 イ 大学(6年制)の5年に在籍する方 ウ 大学院修士課程・博士課程に在籍する方 ③平成29年度に大学卒業、大学院修士・博士課程修了後6か月以内に支援対象となる産業の福島県内事業所に正規職員として就職することを予定する方 ④大学等卒業後、福島県内に定住することを予定する方 【支援対象となる産業】 日本標準産業分類の「製造業」「電気・ガス・熱供給・水道業」又は「情報通信業」に属する産業	学部3年生 (薬学科5年生)	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	三重県奨学金返還助成事業(三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業助成金)	助成金		次の①～⑤のすべてに該当する方 ①申請時に、大学等の最終学年の1年前の学年以上の在籍学生で、かつ、就職先が決まっていない方 ②三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金条例第一条に規定する地域を定める規則で定める地域への定住を希望する方 ③常勤雇用又は個人事業主として就業する予定の方(ただし、公務員は除く) ④日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の方 ⑤平成28年3月31日時点で35歳未満の方	学部3年生 (薬学科5年生)	無
地方	福井県奨学金返還助成制度	助成金	年額上限20万円	・次の各号のいずれにも該当する者 (1)県外の大学・大学院の卒業年次に在籍する者 (2)独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けている者 (3)県外の大学を卒業後、正規雇用により次のいずれかの業種の福井県内の事業所等にそれぞれの条件で就業を希望する者 ①建設業 大学で建築系の専攻分野を履修し、建設業または土木建築サービス業に建築・土木・測量職として就業する者 ②情報通信業 大学で情報系の専門分野を履修し、情報サービス業または県IT産業団体連合会に加盟する企業に情報職として就業する者 ③薬剤師 薬剤師として就業する者 (4)県外の大学を卒業後、福井県内に定住する見込みの者	全学年	無
地方	津山市奨学金返還助成(若者定住促進奨学金返還金補助事業)	助成金	20,000円	・次の各号のいずれにも該当する者 (1)大学等を卒業するまでに奨学金返還予定者として登録をしていること (2)就職後に交付対象候補者として認定を受けること (3)大学等を卒業後に、津山市の住民基本台帳に通算3年以上記録され、かつ津山圏域で常用雇用者として通算3年以上就業していること (4)大学等を卒業した年の翌年の4月末日までに常用雇用者として就職したこと (5)対象となる奨学金の返還金を36か月分以上支払っていること (6)交付申請の前年の収入が130万円を超えること (7)補助金の交付申請をする日において年齢が満30歳未満であること (8)市税等の滞納がないこと (9)公務員でないこと ①次の奨学金の貸与を受けており、将来返還の予定であること ・独立行政法人日本学生支援機構の第1種奨学金及び第2種奨学金 ・津山市奨学金 ・磯野計記念奨学金 ②将来、津山圏域に就職を希望していること ③将来、津山市内に定住することを希望していること。すでに定住している方も含む	全学年	無
地方	富山県奨学金返還助成制度	助成金		・日本学生支援機構の無利子(第1種)奨学金又は富山県奨学資金の貸与を受けている奨学生であること ・応募の時点で次のいずれかに該当する県外在住の学生であること。 ①県外所属の理工系大学院(修士課程)の2年生 ②県外所在の大学の薬学共用試験に合格した薬学部6年生 ・富山県内の指定登録企業に就職した者 ※詳細はホームページ確認 http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1303/index.html	薬学部6年生	無
地方	島根県奨学金返還助成制度	助成金	288万円 ※総返還額(利息を含む)を対象とした上限金額です ※上限金額は最短就業年限により異なります	次の項目すべてを満たす人 ・日本学生支援機構(第1種・第2種)、島根県育英会奨学金、島根県育英会修学資金の貸与を受けている奨学生であること ・平成29年度～平成34年度卒業予定者で、翌年度の4月末日までに中山間地域・離島の企業などに採用された新卒者 ・実務経験が必要な国家資格等を習得する意思がある ※詳細はホームページ確認 http://www.shimane-ikuei.or.jp	全学年	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人 吉田育英会 <マスター21>	給付	月額80,000円 または学校納付金として、 奨学期間内に合計250万 円の実費(どちらかを採用 時に選択可能)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有する方 ・2016年4月1日現在において27歳未満である方 ・2016年4月1日現在において、当会の指定する大学(推薦依頼校)の学部4年次に在学中の方。 ・2016年秋季または2017年春季に日本の大学院修士課程(標準修了年限が2年で、修了者に修士の学位が授与される課程。博士前期課程を含む。)または一貫性博士課程に入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。 ・当会の奨学期間中に他の給与奨学金との併用は認めません。 ・進学先大学院は在学中の大学と異なっても構いません。また、国公立、私立の別を問いません ・家計基準(世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等)はありません。 	学部4年	有
民間	公益財団法人 大林財団	給付	月額50,000円 原則として平成28年4月か ら3年間	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月1日現在において大学2年生であり、22歳以下である者 ・就業経験のない者(アルバイト除く) ・都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・選考は問いません) ・人物、学業、健康ともに優れている者 ・経済的な理由で就学が困難な者 ・本人の属する世帯税込年収の合計が800万円未満とする ・奨学生交流会等、当財団の行事に出席出来る物 	学部2年	有
民間	公益財団法人オーディ オテクニカ奨学金	給付	20,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都内に在住し、東京都内の大学又は大学院で理工学を学ぶ者 ・健康でかつ学業の成績が優秀な者 ・経済的理由により学費の支弁が困難である者 ・本会が主催する行事に出席できる者 (1) 奨学生生活状況報告会(5月) (2) 奨学生の集い(11月) 	学部2年～ 4年生	有
民間	公益財団法人鹿島育 英会	給付	年額360,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・学部の3年生又は修士課程1年生 ・人物学力ともに優れた前途有為な人材でありながら経済的理由により支援が必要と認められる者 ・親(父親及び母親)の年収合計は1000万円以下であること。 ・建築系を専攻する学生。 ・東日本大震災の被災地出身者優先 <p>※すでに過去2年間当財団奨学生は不可</p>	学部3年	有
民間	公益財団法人 河内奨学財団	給付	40,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・薬学部在籍する者 ・学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者 ・他の奨学金との併給は、認められません。(ただし、独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金並びに大学が独自に設けている奨学金制度は除く。) 	薬学部1年	無
民間	公益財団法人 猪之鼻奨学会	貸与	30万～60万円(一括貸与)	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県内の大学の薬学部在籍し、学業、人物ともに優秀であり、かつ学費の支弁が困難と認められるもの 	薬学部全 学年	無
民間	公益財団法人 芸備協会	貸与	20,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県の高等学校を卒業し、東京都並びにその周辺の大学に在学の者 ・経済的理由により修学が困難であること ・学習状況が良好であること 	全学年	無
民間	公益財団法人 朝鮮奨学会	給付	25,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の大学の学部在籍している韓国人・朝鮮人学生 ・成績が優良で学費の支弁が困難な者 ・2016年4月1日現在、満30歳未満の者 ・他の奨学金を受給していない者。ただし、貸与奨学金、本会奨学金と同額未満の給与奨学金、学内奨学金は受給していても応募可能 	2年生以上	無
民間	公益財団法人 日本通運育英会	貸与	自宅15,000円 自宅外20,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・学業優秀、品行方正、身体強健で学費の支弁が困難と認められる者。 	1・2年生	無
民間	公益財団法人 常磐奨学会	貸与	35,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県いわき市、茨城県茨城市及びその周辺地域居住者の子弟 	全学年	無
民間	公益財団法人 東ソー奨学会	貸与	学部生 30,000円 院生 50,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・学費の支弁が困難と認められる者 ・大学または大学院に在学する者 ・品行方正、学業優秀、身体強健な者 	全学年	無
民間	一般財団法人 大西・アオイ記念財団	給付	学部生 80,000円 院生 80,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県内の高等学校、高等専門学校を卒業され、大学・大学院等に学ぶ方 ・出願する年の4月現在、大学、大学院修士課程・博士課程に在学する者 ・2016年4月2日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。 ・給与収入世帯の場合は世帯合計年収600万未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円とする 	全学年	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人 戸部眞紀財団	給付・ 貸与※	50,000円 ※ただし、返済義務なしの 場合は、月額25,000円	・学部学生(3年・4年生)、修士課程・博士課程の者 ・年齢が平成28年4月1日現在で30歳以下であること ・化学、食品科学、芸術学、体育学、経営学の分野で修学している者 ・向学心に富み、学業優秀であり、かつ品行方正である者 ・学資の支弁が困難と認められる者 ・奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	学部3・4年	無
民間	一般財団法人 鷹野学術振興財団	給付	年間600,000円	・科学技術関係を専攻している学生 【科学技術関係の範囲】 電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等 ・平成28年4月1日現在、大学の1～3年に在籍(6年制学部の場合は1～5年)若しくは大学院修士課程の1年次に在籍 ・卒業後は製造業への就職を希望している ・過去に当財団の奨学生に採用されたことが無い ・他の財団・民間奨学金などの奨学金との併給は認められない。(ただし、日本学生支援機構の奨学金並びに大学が独自に設定している奨学金との併給は可)	学部1～3年(6年制の場合は1～5年)	無
民間	一般財団法人 トヨタ女性技術者育英基金	貸与※	年間600,000円	・2016年4月現在、学部1年生に在学する女性または応募する年の4月に高等専門学校から4年制大学に編入し、学部3年生として在学する女性 ・学業成績優秀で、本基金の主旨に賛同し、将来ものづくりに関わる女性技術者として活躍していく意欲・熱意のある方 ・工学系を専攻する者 ・基金賛同企業が主催する育成プログラムに参加出来る方 ・日本国籍を有し、日本に居住している方 ・大学独自奨学金及び日本学生支援機構又はその他の団体の奨学金と併用可 ※対象会社入社時には返済免除、製造業者で技術職に就いた時は一部返済免除	学部1年(女性) 本年4月高専からの編入3年(女性)	無
民間	一般財団法人青峰奨学財団	給付	50,000円	・韓国籍を有し、日本の大学2年以上(オーバードクター不可)に在学するもので、成績優秀、品行方正であり、かつ学業を成就するために経済的援助が必要な者 ・他の奨学金を受けていないもの(大学からの奨励金も含む)	大学に2年間以上在学している者	無
民間	あしなが育英会	貸与	40,000円(申請により学資の支弁が特に困難と認められる人に限り月額50,000円貸与)	・保護者等(父父母)が病気や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死などで死亡したりそれらが原因で著しい後遺障害を負い教育費に困っている家庭の子供 ・申請時に申請者本人が25歳以上の学生は対象にならない。	全学年	無
民間	公益財団法人 平山教育財団	給付	10,000円	・平成28年度入学者(学部学生に限る) ・東京都に居住する東京都民であること ・東京都に所在する大学に在学中であること(学部は不問) ・学業、品性に優れ、健康であること ・経済的な理由で修学が困難な者	1年	有
民間	一般財団法人 野崎わかば会	給付	30,000円	・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者	全学年	有
民間	一般財団法人 小貫基金	貸与	大学生 50,000円 大学院 60,000円	・千葉県内にある大学に在籍する学生 ・学年は問わないが、薬学部には3年生以上に限る。 ・大学院生は修士課程の学生に限る。 ・国、地方公共団体、日本学生支援機構の奨学金との併用可。(但し、他の財団から奨学金の給付・貸与を受けている者は資格がありません。)	学部については、全学年(ただし、薬学部は3年生以上)	有
民間	公益財団法人佐藤奨学会	給付	学部生: 25,000円 大学院生: 30,500円	・学業・人物とも優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者。	全学年	有
民間	公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	給付	35,000円	・薬学部以外の全学部・全学科の2年生 ・財団主催行事への出席を優先できる者 ・健康で学業成績、人物ともに優れている者 ・原則として満23歳以下 ・将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようと志す者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 ・採用後、三菱UFJ信託銀行(本店扱)に自身で普通預金口座を開設できる者。 ・父母の税込年収合計800万円未満であること。(ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合税込年収1千万円未満を目処とする)	2年生1名(薬学部以外の学生)	有
民間	公益財団法人山口県ひとづくり財団	貸与	52,000円 (定住促進奨学金希望の場合10,000円上乗せして貸与) ※定住促進奨学金とは、大学卒業後、山口県内の企業などに就職し、山口県内に定住したいと考えている奨学生に向けて上乗せして貸与する奨学金のこと	・保護者が山口県内に住所を有している人 ・向上心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められている人 ・(独)日本学生支援機構やその他の団体の奨学生でない人	全学年	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人茂木本 家教育基金	給付	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年4月に大学に入学した者 理、工、薬、理工、基礎工学部在籍の者 学業優秀(5段階評価で平均4以上)であり、品行方正である者 学費の支弁が困難と認められる者で、原則として、他の奨学金を受給しない者 	1年	無
民間	公益信託池田育英会ト ラスト	給付	17,000円	<ul style="list-style-type: none"> 愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者が愛媛県内に居住している方。 学業、人物ともに優秀で経済的支援の必要な方。 <p>※他の奨学金と併せて給付を受けることができます</p>	学部2年生 以上	無
民間	公益財団法人 日揮・実 吉奨学会	給付	年額300,000円	<ul style="list-style-type: none"> 理工系学科所属または専攻の日本人大学生・大学院生(農・獣・水産学系も含み、医・歯・薬学系は除く) 人物・学業ともに優れ、かつ健康であること 原則として年齢30歳未満 他の給与奨学金との併給は可とする(授業料免除との重複も可) 日本学術振興会特別研究員採用者でないこと 	全学年	有
民間	公益財団法人フジシー ルパッケージング教育 振興財団	給付	学部50,000円 修士60,000円	<ul style="list-style-type: none"> 応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系及びデザイン関係の学部・研究科に学ぶ学生 向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの パッケージに興味・関心のあるもの チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつもの 他の奨学金との併用不可(日本学生支援機構除く) 	学部1年	有
民間	公益財団法人中部奨 学会	貸与	35,000円(学部) 60,000円(大学院)	<ul style="list-style-type: none"> 人物・学業ともに特に優れ、健康であること 経済的理由により著しく就学困難な者 <p>※日本学生支援機構奨学金、その他奨学金との併給可</p>	全学年	無
民間	公益財団法人 アキレ ス育英会	貸与	自宅30,000円 自宅外40,000円	<ul style="list-style-type: none"> 学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者 平成28年度新入生 他奨学金との併給可 <p>※その他奨学金との併給可 ※貸与にあたっては連帯保証人1名と保証人1名が必要となります</p>	1年	無
民間	公益信託岩井久雄記 念東京奨学育英基金	給付	学部生 100,000円 大学院 120,000円	<ul style="list-style-type: none"> 大学及び大学院の理工学分野で学ぶ、日本国籍を有する学生 →在籍学部・・・理学、工学系統(理学部、工学部、理工学部等) 国際科学オリンピック金メダル獲得者については別枠にて推薦あり(その場合は1年次より応募可) 将来は日本の指導者の一人として国の発展のために尽くそうと志の持つもの 学業・人物ともに優秀でありかつ健康であるもの 学費の支払いが容易でないもの 給付の奨学金との併給不可 	学部3年	有
民間	公益信託 日新製糖奨 学育英基金	給付	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> 東京都内に居住する者 理、工学系統、農、水産、畜産学系統、医、薬学系統を専攻する者 学業・人物ともに優秀かつ健康な学生であって、経済的事情により修学の継続が困難と認められる者 	3・4年	有
民間	公益財団法人前澤育 英財団	給付	35,000円	<ul style="list-style-type: none"> 学業、人物ともに優秀かつ健康であり、学費の支弁が困難な者 東京都民の子弟又は東京都に居住している方。 本年度の新入生(学部・学科は問わない) 	1年	有
民間	公益財団法人春秋育 英会	給付、 貸与の 混合	30,000円(2万円給付、1万 円貸与)	<ul style="list-style-type: none"> 心身健全、学力優秀であり、かつ経済的理由により修学困難であると認められたもの 原則として修了時の年齢は26歳を超えないものとする。 日本在住の所定の保証人が得られるもの。 原則保護者の年収が1千万以下である者。 <p>※他の奨学金との併用可</p>	全学年	有
民間	公益財団法人 味の素 奨学会	貸与	学部 自宅30,000円 自宅外35,000円 修士 自宅40,000円 自宅外45,000円	<ul style="list-style-type: none"> 理系全般の学科を専攻する学生 成績抜群にして身体強健、志操堅固な者 <p>※他の奨学金との併用可</p>	学部3~4 年	無
民間	公益財団法人ツツミ奨 学財団	給付	45,000円	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県内の大学に在学する学生又は埼玉県内の高等学校を卒業し県外の大学に在学する学生であること 日本国籍を有する者 学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由により、修学が困難と認められる学生 <p>※他の奨学金との併用可</p>	1年	無
民間	一般財団法人守谷育 英会	給付	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> 東京都内の大学、大学院に在学、または東京都内に居住し、大学、大学院に在学している者。 学業、人物ともに優秀で学費の支弁が困難な者 	全学年	無

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人川村育英会	給付	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・学業優秀、身体健康な者 ・経済的理由により、修学が困難な者 ・対象学科→化学、物理、機械工学、電気電子工学、電子デバイス、材料工学、情報工学などの科学系学科 ・生計を一にする家族の年間収入が600万円以下 ・成績証明書記載の学業成績に占める、A・優以上の最優等成績の割合が50%以上 ・以上すべての条件に該当するもの 	2年	有
民間	公益財団法人埼玉学生誘掖会	給付	年額250,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県出身者の子弟(学費を支弁する父兄の本籍または居所が埼玉県内にあるか、若しくは過去埼玉県内に本籍または居所があった者) ・平成28年度の新入学生に限るものとし、2学年以上への編入者を除くものとする。 ・経済的に学費負担が困難な成績優秀者 ・埼玉県内高等学校長の推薦を受けた者 ・日本学生支援機構、大学独自の奨学金との併願・併給は認める。 ・地方公共団体、公益法人、その他の団体が実施する奨学金の場合で本会と類似する形態の併願・併給は原則として認めない。 	1年 ※2学年以上への編入者を除く	有
民間	公益財団法人中村積善会	給付	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、大学院に在学する者。 ・優秀な資質を有し家庭的に不遇にして奨学金返還困難と認められる者 ・日本学生支援機構の第一種奨学生対象の収入基準に準じる ・学業成績が平均水準以上の者 ・中村積善会の他の奨学金との併用不可 ・次の者は資格がない ①勤務先から派遣されて在学する者 ②学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 ③10月入学者 	全学年	有
民間	公益財団法人中村積善会	給付、貸与の混合	70,000円(うち、貸与50,000円、給付20,000円)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、大学院に在学する者。 ・優秀な資質を有し家庭的に不遇にして奨学金返還困難と認められる者 ・日本学生支援機構の第一種奨学生対象の収入基準に準じる ・学業成績が平均水準以上の者 ・中村積善会の他の奨学金との併用不可 ・次の者は資格がない ①勤務先から派遣されて在学する者 ②学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 ③10月入学者 	全学年	有
民間	財団法人 国土育英会	給付	18,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・学術優秀、品行方正、身体頑健でありながら、経済的理由により修学が困難な者 ・平成28年4月時点で正規性として大学・大学院に在学する者。所属学部・学科は不問 ・東京都内の面接が可能なものとする。(6月上旬を予定) ・毎年度年度末に成績証明書・在学証明書または卒業証明書を提出すること ・財団が開催する交流会等へ参加できるもの 	全学年	有
民間	公益財団法人米濱・リンガーハット財団	給付	20,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県、長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学・大学院に在席する者 ・出願する年度の4月現在、大学(2～4年)、大学院修士課程・博士課程に在籍する者 ・2016年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。 ・原則前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・目明日となる家計所得の上限として、給与所得世帯の場合は世帯合計所得600万円未満、給与所得以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円未満とする ・在学する学長、研究科、指導教官等の推薦する者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者 	学部2年以上	無
民間	一般財団法人ダイオーズ記念財団	給付	10,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢を実現させる為に挑戦する意欲を持った学生、もしくは様々な能力を伸ばそうという意欲のある学生であり、この法人が主催する年3回の報告会に出席できること ・出願する年度の4月現在、大学(2～4年)、大学院修士課程・博士課程に在籍する者 ・2016年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。 ・原則前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・目明日となる家計所得の上限として、給与所得世帯の場合は世帯合計所得600万円未満、給与所得以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円未満とする ・在学する学長、研究科、指導教官等の推薦する者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者 	学部2年以上 修士 博士	無
民間	一般財団法人関育英奨学会	貸与	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者で、在学する学校の推薦した者。 	2年	有

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人高村育英会	給付	50,000円	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度新入生で学業、人物ともに優秀かつ健康であって学費の支弁が困難と認められる者 下記条件のいずれかに該当し、家計維持者の平成26年度課税所得が300万円(給与所得者の場合600万円程度)以下であること。 <ul style="list-style-type: none"> ①母子、父子世帯であること ②障がい者のいる世帯であること ③長期療養者(6ヶ月以上)がいる世帯であること ④火災、風水害、盗難等の著しい被害を受けた世帯であること ⑤生活保護法による被保護世帯であること ⑥上記と同等の事由により修学が困難な世帯であること 返還を要さない他の奨学金との重複受給はできない 	1年	有
民間	公益財団法人磯野育英奨学会	給付	18,000円	<ul style="list-style-type: none"> 原則として1年生に在学する日本国籍のもの 心身健全で、将来とも修学に堪えるもの 人物、学力ともに優秀なもの 家計の実情が、学資の支弁に困難であると認められるもの 確実な身元保証人のあるもの 奨学生として不適格な行為が見られたときは、在学学校長等学校関係者の意見を徴して奨学生採用の取り消し、奨学金交付の廃止をすることがある 	1年	有
民間	公益財団法人交通遺児育英会	貸与	40,000円、50,000円、60,000円から選択	<ul style="list-style-type: none"> 29歳までの学生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的に修学が困難な学生。 	全学年	無
民間	公益財団法人小林育英会	給付	25,000円	<ul style="list-style-type: none"> 大学学部生であること。 学部1年次生であること。 学業成績、人物ともに優秀な者であること。 心身ともに健全な者であること。 将来社会的に有為な活動を目指す者であること。 在学している大学の長の推薦を受けている者であること。 奨学金受取口座として本人名義の銀行口座を持っていること。(ゆうちょはNG)、極力みずほ銀行であること。 	1年	有
民間	毎日奨学生	貸与 給付	400万～480万(4年間)	<ul style="list-style-type: none"> 毎日新聞販売所で仕事ができる方。 その他、応募資格についてはHP参照のこと http://www.mainichi-ikueikai.com/whats.html 		—
民間	公益財団法人フジクラ育英会	貸与	30,000円(学部) 40,000円(大学院)	<ul style="list-style-type: none"> 学力、人物、健康とも優れていること 学費の支弁が困難であると認められる者 日本国籍を有する者 	全学年(学部生優先)	有
民間	朝鮮人奨学生	給付	学部1年生:10,000円 学部2年生以上:15,000円	<ul style="list-style-type: none"> 在日朝鮮人学生(朝鮮半島にルーツを持つ学生/本国からの留学生除く。30歳未満) 他の給付制奨学金との併給は不可 	全学年	無
民間	一般財団法人 福岡育英会	給付	年額300,000円	<ul style="list-style-type: none"> 品行方正で、学業に熱心であり、学資の支弁が困難であると認められるもの 東京都に住所又は居所を有する理工系の学生であること。 	全学年	有
民間	公益財団法人 朝鮮奨学会	給付	25,000円	<ul style="list-style-type: none"> 大学に在籍している韓国人・朝鮮人学生のうち、2016年4月に入学した学部1年生 成績が優良で学費の支弁が困難な者(高校3年次の成績表価値が5段階で原則として3.2以上であること) 2016年4月1日現在満30歳未満の者 他の奨学金を受給していない者。ただし、貸与奨学金、本会奨学金と同額未満の奨学金、学内奨学金は受給していても応募可能。 2016年度本会奨学金に採用された兄弟姉妹がいないもの 	1年生	無
民間	一般社団法人大学女性協会(社会福祉奨学生)	給付	学部 100,000円(一括支給) 大学院 200,000円(一括支給)	<ul style="list-style-type: none"> 学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障がいがあり、かつ人物・学業ともに優れた者。 過去に当協会の奨学金を支給された者は、再度応募することはできない。 在籍年数に休学期間は含まない。 身体障がい者手帳の交付を受けていること。 	学部 2年生以上	有

平成28年度奨学団体表(学部)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人 起業家 支援財団	給付	年額36万円	・将来、事業を起こすことを目指している学生 ①神奈川県内在住で他都道府県の大学、大学院に在籍する学生 ②神奈川県の産業振興を志す学生(神奈川県外からの応募も可)	全学年	無
民間	一般財団法人 種とまと 財団	給付	学部 50,000円 大学院 80,000円	・日本国籍を有し、工学系、理学系、情報系に在籍する者。(医・歯学系、 看護・保健・福祉系、薬学系、農学系は対象外) ・理工系の学部3年生あるいは4年生 注意:4年生については、東京理科大学の大学院への進学が決定してい る者とする。 ・経済的な理由により、学費の支弁が困難であること。 (応募者多数の場合、東日本大震災被災者等を優先することがある。) ・学業優秀、健康、品行方正であること。 ・民間で支給している奨学金(給付・貸与)を受給していないこと。 ただし、日本学生支援機構の奨学金との併給は可能です。 ・財団が開催する報告会等に出席できる者	学部3年 学部4年 (4年生に ついては、 東京理科 大学の学 院院に進 学が決定 している 者)	有
民間	一般財団法人 野島財 団	給付	50,000円	・大学学部の3年生であること ・学業に対して熱意をもって取組、社会に対する貢献意欲の高い学生 ※他の団体から奨学金を受給している学生(日本学生支援機構などの 貸与型を含む)は申込み出来ません。	学部3年生	無
民間	読売育英奨学会	貸与 給付	400万～520万(4年間)	・働きながら勉学に努め情熱とひたむきさを有する人。 その他、応募資格についてはHP参照のこと http://www.yomisho.com		—
民間	公益財団法人 林レオロジー記念財団	給付	学部 30,000円 大学院 50,000円	食料品製造機械産業及び食料品産業に関わる学問を習得しようとする 日本国内の学校に通う大学院生、大学生、専門学校生であって、次の各 号のすべてに該当する者とする。 ①品行方正で学習意欲の高い者。 ②学業成績が一定水準以上の者 ※他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している 場合であっても、応募資格を有するものとする。	学部2・3年	有
民間	公益財団法人 山田長満奨学会	給付	120,000円	交流を図る為、毎月指定の給付日(第2金曜日)に直接受取に来られる 者であり、次の各号のすべてに該当する者。 ・国内に所在する大学、大学院修士課程・博士課程に在籍する者。 ※他学校への編入を予定し、2017年3月24日までに入学が決定する者又 は4月から進級する見込みの者を含む。在籍中に海外留学する者(予定 者)は除く。 ・1982年4月1日以降に生まれた者。 ・優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な者。 ・本奨学生となった場合、他の機関、法人、または学生支援団体等のあ らゆる奨学金を受けない者。(給付型、貸与型を問わない) また、現在受給中の奨学金の支給期間が2017年4月以降に及ばない者 (応募の段階で併願は構わないが、当奨学会で採用が決まった際には1 つに絞る必要がある)。 ・兄弟姉妹、夫婦の関係にある者は、同時に奨学生になれない。 ・毎月指定の給付日に直接奨学金を受け取りに来られる者。	全学年	無
民間	稲垣小太郎記念奨学 財団	給付	35,000円	①富山県内の高等学校を卒業し、大学に在学する学生 ②人物・学力ともすぐれ、かつ向上心に燃えているが、経済上の理由 により学資等の支弁が困難な事情にある者 ③平成29年4月に日本国内の国立、公立、私立のいずれかの大学に在 学する者 ④国籍枠なし、他の奨学金制度との併用可能	全学年	無
民間	クマ財団	給付	100,000円	・次の各号のいずれにも該当する者 (1)2017年4月1日に大学・大学院に在席する学生 (2)2017年4月1日現在で25歳以下の者 (3)クリエイター(オリジナルの映画・ゲームの制作者、作曲家、画家、作 家、漫画家、映像作家、デジタルコンテンツやサービス等の作り手)を目 指している方 (4)ものづくりに対して情熱がある者	全学年	無
民間	株式会社フィックスター ズ奨学金	給付	年額60万円	・日本の大学、大学院課程に在籍の学生及び進学予定者 ・習得している情報技術の水準、研究テーマのユニークさ、将来ビジョン 等を総合的に判断します。下記重点研究領域に関するテーマ・技術につ いては加点評価します 「並列計算」「分散システム」「リアルタイム計算」「超高速計算」「グリッド・ コンピューティング」「人工知能」「知能制御」「コンピュータ・グラフィッ クス」「画像処理」「リスク管理」「金融工学」 ※詳細はホームページ確認 http://www.fixstars.com/recruit/ja/student/#scholarship	全学年	無